

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	COVID-19 感染患者治療の疫学的調査 (倫理委員会承認番号：551)
当院の研究責任者 (所属)	救命救急センター 救急・集中治療科 北村伸哉
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	<ul style="list-style-type: none"> ●全体統括機関 広島大学 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗 ●その他の共同研究機関 日本救急医学会・日本集中治療医学会・日本呼吸療法医学会 日本感染症学会・日本化学療法学会・日本呼吸器学会に所属す 全国の医療機関
本研究の目的	<p>【背景・目的】</p> <p>2019年12月下旬に、重度の呼吸器感染症を引き起こす新しいウイルスが発見されました。この感染症は中国湖北省武漢から発生し、世界中に広がりました。これは COVID-19 という名前のウイルスによって引き起こされますが、この新規ウイルスによる感染症にはまだ確立された治療方法がなく、現在行われている治療は、これまでの他ウイルス疾患や肺炎などの治療の経験に基づくところが大きく、本感染の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後の COVID-19 感染症治療の確立には急務です。</p> <p>本研究は、これら本邦における COVID-19 感染症における臨床データ・治療内容をもとに、この疾患の臨床的特徴を明らかにし、将来の COVID-19 の患者さんの治療に役立てることを目的としております。</p>
調査データの	2020年〇月〇日から 2026年3月31日

該当期間	
研究の方法 (対象となる方)	該当期間に COVID-19 により当院に入院された患者さん
研究の方法 (使用する情報)	カルテ情報：患者さんの基礎情報（年齢、体重など）や医療背景（喫煙歴や既往など）、画像診断、バイタルサイン（血圧、脈拍、体温、呼吸数、意識状態）、治療・管理内容（抗ウイルス薬・抗菌薬、ECMO や人工呼吸器などの使用状況）、検査（血液検査、培養検査）、主要・副次評価項目（転帰、治療期間、人工呼吸器日数、ECMO 使用日数、ICU 在室日数）。
資料・情報の他機関 への提供	この研究は、多施設の共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。
個人情報の取扱い	<p>研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任を持って適切に管理します。</p> <p>よって、最終的に利用するデータには、個人を識別する情報は一切含まれません。</p> <p>検体や情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学が責任を持って適切に管理します。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	<p>国保直営総合病院君津中央病院</p> <p>救命救急センター 救急・集中治療科 北村伸哉</p> <p>Tel：0438-36-1071（代表）</p>
備考	

